

＜令和2年度 技術の年間指導計画＞

教科名	技術	1	学年	35	時間	①～④は観点別評価項目		
学期	学習内容(単元)	時間	学習活動			評価規準		
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・導入 ・情報基礎 ・ICTによる学習活動 (映像使用) 木材の特徴 実技課題 (折りたたみ椅子製作) *実技及び講義は 並行進行 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の授業内容、方法 ・コンピューターの役割 ・コンピューターの操作と構成 ・キーボードの操作 ・ワード・パワーポイント ・プリンタの操作 ・情報モラルについて ・プログラミングと計測・制御 ・技術科による道徳及び言語活動 (伝統・継承 勤労の尊さ 4-(5)) ・木材と人間の生活 ・木材の特徴、組織 ・材料の強さ (圧縮、引っ張り、曲げ、せん断) 			<ul style="list-style-type: none"> ① 授業姿勢・レポート・提出プリント ② レポート・授業姿勢・提出プリント ③ 製作作品・授業姿勢 ④ テスト * 第一回レポート提出(6月) 		
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> 製品の設計 木材加工実習 	15	<ul style="list-style-type: none"> ・工程表 ・等角投影図 ・斜投影図 30°45°(キャビネット図) ・第三角法による正投影 実技製作(折りたたみ椅子) (クラフトチェア-Bタイプ) ・木取り、けがき ・のこぎりびき 			<ul style="list-style-type: none"> ① 授業姿勢・レポート ② レポート・授業姿勢 ③ 製作作品・授業姿勢 ④ テスト * 第二回レポート提出(10月) 		
3 学期	仕上げ・塗装	8	<ul style="list-style-type: none"> ・かんながけ ・ほぞ加工 ・木工機械・電動工具 ・組立 (キリ、げんのう、接着剤) ・塗装 			<ul style="list-style-type: none"> ① 授業姿勢・レポート ② レポート・授業姿勢 ③ 製作作品・授業姿勢 ④ テスト * 第三回レポート提出(2月) 		

＜観点評価の重み付け＞	
観点①	25%
観点②	25%
観点③	25%
観点④	25%
(観点⑤)	

＜観点別評価基準＞	
A	80%以上
B	50%～80%未満
C	50%未満

＜評定基準＞	
5	90%以上
4	80%以上～90%未満
3	50%以上～80%未満
2	20%以上～50%未満
1	20%未満